

# 筑後川防災施設 くるめウス

筑後川防災施設「くるめウス」は、久留米百年公園のほど近く筑後川とその支川・高良川との合流地点（福岡県久留米市）に、災害時における防災拠点として防災情報の提供や水防資材の備蓄などを目的に平成15年に開館しました。

くるめウスは、防災拠点だけでなく、水のミュージアムという一面も持っています。暴れ川として幾度となく人々に洪水の惨禍をもたらしてきた筑後川。昭和28年水害の展示を中心に、防災や河川環境について学ぶことができます。



この巨大クスノキが昭和28年水害で流されたという（くるめウス館外にて。写真右は川嶋さん）

## くるめウスって何？

愛称「くるめウス」は開館時に市民から公募して名付けられたそうですが、何だか不思議な名前だと思いませんか？由来を教えてくださいましたのは、くるめウスの川嶋さんです。

「筑後川に棲む川魚の学名\*（タイトル写真の魚です。）に因んでいます。和名をニッポンバラタナゴといい、春にはバラのように輝く、とても美しい魚です。

筑後川で採取された個体が基準の標本となり、学名にその名を刻む、筑後川にとっても縁のある魚です。ニッポンバラタナゴの展示は当館の特徴の一つです。」

また、「ぜひご覧いただきたい魚がもう一つあります。」と説明に力が入るのがヒナモロコです。絶滅が心配されているコイ科の魚で、朝鮮半島や中国東北部にも生息していますが、我が国では九州北部にのみ生息しています。つまり、ヒナモロコは、日本列島がかつてアジア大陸と地続きであった貴重な証であるそうです。しかし、河川やその周辺の環境の変化によりかつてと比べ個体数が激減しています。

「ヒナモロコをはじめ、筑後川でも多くの生物が絶滅危惧種に指定されています。生物多様性を失うと、社会経済活動にも重大な影響を与えられています。ですから、筑後川の水環境保全是流域住民全体の課題だと思います。」

筑後川を代表する在来種だけではなく、外来種も展示されています。外来種の適正な取り扱いや動物の終生飼養を訴える意味もあり、外来種を含む多くの生き物がくるめウスで暮らしています。取材当日は、ウナギ、ナマズ、ニホンイシガメなどが目を楽しませてくれました。



ヒナモロコ

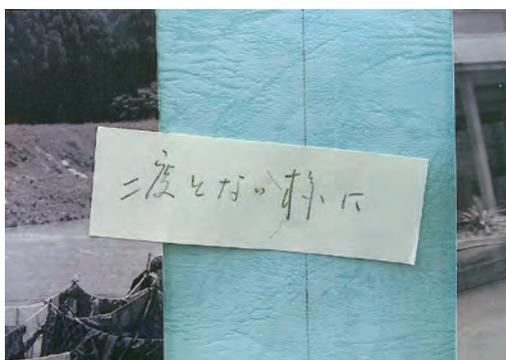
\* ニッポンバラタナゴの学名：Rhodeus ocellatus kurumeus

## 「二度とないように」

くるめウスにはもう一つ大切な展示があります。それは防災意識を高めるための展示です。昭和28年水害の記録がずらりと並んでいます。興味深いのは、被害状況を伝える写真のパネルに自由に付箋を貼り付けられるようになっていて、来館者が当時の体験談などを思い思いにコメントをできるようになっているところです。身をもって水害を経験された方は、その悲惨さを後世にすべて伝えたいという思いが強いようです。たくさんコメントや館内の展示から災害に対する備えや心構えがいかに大切か伝わってきます。防災士の資格を持つ川嶋さんは、「脳は、精神を守るため、身に起きる不幸を過小評価します。そのせいか、災害時に危機が迫っているにもかかわらず『自分は安全』と誤ってしまうようです。『自分は大丈夫』『逃げるは恥』などと決して思わず、率先して避難してください。」と災害時の早期避難の大事さを訴えます。付箋に残された「二度とない様に」という来館者の手書きのメッセージ、まさにそのとおりです。



昭和28年水害の記録



「二度とない様に」手書きのメッセージ

## バトンを子どもたちへ

「ただ『気を付けましょう』では、人はついてこない。」との思いから、紙芝居、クイズ、ゲームなどを交えて防災スクールを定期開催しています。中でも特にユニークなのは、落語好きな川嶋さんが防災落語を一

席披露するという取り組みです。防災という本来は少しお堅い話題ですが、ちゃんとオチがあり、その珍しさからNHKラジオにも出演しているそうです。今でこそ笑顔で当時を振り返ることができますが、防災スクールを開いても、たった3名しか参加がないなど当初はなかなか上手いかなかったようです。どうしたら伝わるか、楽しんでもらえるか悩み抜いた結果、だんだんと今のような形になってきたそうです。

くるめウスの取材の締めくくりに、今後どのような活動に取り組んでいきたいか教えていただきました。

「子どもたちの世代に防災や環境といった問題に関心を持ってもらいたいです。長年こうした取り組みの中心となってきた先輩方から、これからの社会を担う若い世代へとどのようにバトンをつなげて行くかが重要です。くるめウスがそうした活動の拠点となるように関わっていきたいです。」

川の楽しさを通じ、ときに現す川の恐ろしい正体を学ぶ。こうした川の二面性を上手に現した水のミュージアム「くるめウス」は今日も進化し続けています。



防災スクール

## 「筑後川防災施設 くるめウス」ご案内



- 所在地** 福岡県久留米市新合川1-1-3 (百年公園東側)
- 開館時間** 9:30~17:00
- 休館日** 月曜(祝日の場合翌平日)、12月29日~1月3日
- 入館料** 無料

### 「くるめウス」開館5,000日記念イベント

くるめウスは、来る2月19日に開館5千日を迎えます。これを記念したイベントを同日14~16時に開催します。防災について学ぶクイズ大会などを企画中です。